

# 水産物初市の入荷数量

令和7年1月5日

## 1. 入荷予定数量(豊洲市場) \*下段( )は全市場入荷予定数量

年月日	令和7年1月5日 日曜(A)	令和6年1月5日 金曜(B)	前年比 A/B
入荷数量	717.3 (737.4) トン	764.2 (796.0) トン	93.9 (92.6) %

## 2. 主要品目の入荷予定数量(豊洲市場)

品目	入荷数量(トン)		
	令和7年 1月5日(A)	令和6年 1月5日(B)	前年比 A/B(%)
あじ	4.3	6.8	63.2
さば	3.3	5.4	61.1
いわし	2.4	3.3	72.7
するめいか	2.6	5.6	46.4
はまち	9.5	9.5	100.0
かき(むき)	1.7	2.7	63.0
冷凍めばち	34.0	30.0	113.3

## 3. 概況

本年初市の全市場の入荷予定数量は、前年比7.4%減の737.4トンであった。

豊洲市場の鮮魚類の入荷は、前年と比べて36.3%減の75.9トンで、相場はまちまち。品目別では、アジは下落、サバは小安い、イワシとスルメはともに堅調。

生鮮マグロの入荷は318本で、前年223本より増加した。また、冷凍マグロの入荷は966本で、前年892本より増加した。

国内本マグロの天然物は、青森県産などが合計304本入荷し、前年初市の140本を大きく上回った。今年の最高価格は、276キロの青森県大間産・本マグロがキロあたり75万円で、前年の48万円を上回った。1本あたりの金額は2億700万円で、記録の残る平成11年以降2番目の高値となった。

### 【連絡先】

<上記内容に関する事>

中央卸売市場 豊洲市場水産農産品課 水産品担当 03-3520-8261

<ホームページに関する事>

中央卸売市場 総務課 広報担当 03-5320-5720